

入場無料

三州之安危 係于武之一州
武之安危 係于公之一城

平成29年度第4回企画展

右田道灌と江戸



平成30年

1月13日(土)~3月10日(土)

開催時間 月~土曜日 午前9時15分~午後5時

(日曜・祝日は休止) ※都合により、休止することがあります。



独立行政法人

国立公文書館

NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN

太田道灌と江戸

便令御家凡太田真灌以不思低...
振器八州諸家寄心万民低首成...
教教何様不可過而條假雖未代...
寛治任事...
假令御家凡太田真灌以不思低...
振器八州諸家寄心万民低首成...
教教何様不可過而條假雖未代...
寛治任事...
假令御家凡太田真灌以不思低...
振器八州諸家寄心万民低首成...
教教何様不可過而條假雖未代...
寛治任事...



『長禄年中江戸図』

道灌が江戸城を築いた当時の江戸の様子を描いたとされる絵図で、画像は文化3年(1806)に作成された写。「溜池」など、道灌の時代には見られない地名が記されていますが、道灌が江戸城を築いた事績が、後世に注目されたことを示す資料です。

江戸城を築いた武将である太田道灌について、その生涯に関する資料と、徳川家康入部以前の中世の江戸に関する資料を取り上げ、その生涯と太田道灌が生きた15世紀後半の関東の戦乱について紹介します。



『太田家記』

道灌の子孫である江戸太田氏の一族で、江戸時代に譜代大名となった掛川藩主太田家によって、18世紀初頭に作成された編纂記録。道灌の父である道真から重正まで、6代の事績が記されています。その中で、道灌の出家前の名前を、「資長」としています。



『江戸名所図会』

江戸後期の寛政年間から天保年間にかけて、江戸神田雉子町の町名主である斎藤長秋・莞斎・月岑の3代により作成・刊行された地誌。この中に、道灌の有名な伝説の一つである「山吹の里」の場面が描かれています。

独立行政法人

国立公文書館

NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3番2号
TEL 03(3214)0621 <http://www.archives.go.jp>

アクセス: 地下鉄東西線竹橋駅下車[1b出口]徒歩5分



ギャラリー・トークのお知らせ

企画展の見どころを企画者が解説します。

※所要時間30分程度 ※事前申込不要
※1階展示場へお集まりください。

1月17日(水)午後2時～
2月21日(水)午後2時～